山村塾は都市と農山村の住民が一緒になり環境にやさしい米づくりや
豊かな生態系の森づくりを通じて山村の環境を守るグループです

2020年3月号

こめづくり もりづくり ひとづくり

山村塾通信

「特例認定 NPO 法人→認定 NPO 法人になりました」

山村塾は 2020 年 3 月 19 日をもって、認定 NPO 法人として福岡県から認定を受けました。会員の皆さんをはじめ、多くの方々に応援いただいたお陰です。ご協力に感謝申し上げます。これからは認定 NPO として、ますます社会的にも期待されることになると思いますが、これまで受け継いできた美しく豊かな農山村風景を未来の子供たちに引き継ぐことを目指し、多くの皆さんと楽しく一緒に活動していきたいと思います。今後ともご協力の程よろしくお願いします！

2019/3/19、福岡県 NPO･ボランティアセンターにて、県から山村塾とＮＰＯ法人改革プロジェクト、特定非営利活動法人たんがくの 3 団体が認定 NPO 法人と認められました。

＊特例・認定 NPO 法人について

これまでの山村塾は､特例認定 NPO という設立後 5 年以内の NPO が 3 年間限定で特例認定（1 回限り）されるものでしたが、これからは 5 年毎に更新申請を行うことになります。認定・特例認定 NPO 法人制度は、NPO 法人への寄附を促すことにより、NPO 法人の活動を支援するために税制上の優遇措置として設けられた制度で、事業や組織運営が健全で、公益性が認められた NPO が認定を受けることができます。（**ざっくり言うと、「ちゃんと公明正大に運営・報告している団体で、多くの人が賛同し協力している」団体ということです。**）

現在、全国に約 5 万の NPO がありますが、認定・特例認定の NPO は約 1,100 団体と、約 2%しかありません（福岡県内では約 1700 団体のうち 31 団体）。寄付を行う人が寄付をしやすくなる、寄付を受ける団体が寄付を活用しやすくなる、そういった税制上の優遇がありますが、まだまだ少ない団体しかありません。自分たちの活動だけが評価されるのではなく、良い活動、良い団体がきちんと評価されるような寄付文化が広まることを期待したいと思います。

＊認定・特例認定 NPO 法人について詳しくは→内閣府ＮＰＯホームページ
https://www.npo-homepage.go.jp/about/npo-kisochishiki/ninteiseido/

※山村塾の新型コロナウイルス感染症対策について

通信 5 ページに記載しておりますが、3 月いっぱいのイベントを中止させていただきました。4 月以降のイベント（直近では 4/12（日）顔見せ会）につきましては、3 月末以降に実施可否を判断したいと思います。ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

稲作コースより

2019年の稲作コース、最後の行事は「もちつき・しめ縄づくり」。四季菜館では稲わらも大事な収穫物で、しめ縄や納豆のわらづとの材料として大活躍しています。なかなか難しいわら細工。椿原先生の達人技に驚き、こうかな？どうかな？と悩みながらも、みなさん立派なしめ縄を作りあげることができました！

こうして米づくりの１年をひと巡りしてみると、田んぼで稲を育てることが、お米だけでなくお餅やお酒、しめ縄を作ることにもなり、アイガモや田んぼの生き物を育み、風景になり、そこに私達が集い楽しみ…と、私達の身の回りの様々な物事に繋がっていることに気づかされます。

春がきて、また種まきから稲作コースの１年が始まります。新型コロナウイルスの不安もありますが、一刻も早く落ち着き、みなさんと田んぼで活動できますようにと願いつつ…2020年度もよろしくお願いします！（原愛子）

◆12月8日（日）「もちつき・しめ縄づくり」
参加者：41名（会員27、一般7、スタッフ7）
場所：四季菜館

がんばりました！
博多棒しめ縄完成!!

農家の声

世間は「コロナ」で大騒ぎ、私達の地域でも年度末の総会や会合の予定が全て中止となりました。小中学校の休校で想像できない日常の異変が発生していますが、いかがお過ごしですか！

自然界では新緑の時期を迎え、コロナ騒動もどこ吹くやらで着実に成長しています。我が家も３世代、コロナウイルスに細心の注意を払いながら、自然の流れに従い日々の作業を進めています。いつになるか断言できませんが、コロナ騒動がひと段落したら、お米や農産物の引き取りを兼ねて黒木にも足を運びませんか。気分転換にもなると思います。

一昨年より活動を始めた「山村塾シニアクラブ」は、今季も広葉樹植栽を実施しました。昨年秋季より竹伐り片付けを始め、左義長の竹伐りで完了し、２月下旬に植え付け、３～４年には昨年植栽した箇所と続けて広葉樹の森が少しずつ整備され、今後も地域全体に広げられたらと考えています。

日常生活が一変し、制限された状況下で大事なのは、「規則正しい生活」この一言に尽きるかと思います。地味なようですが、日々の生活を正すことで身体の免疫力を増やし、健康でいたいですね。「ゲームするなら今しかなかよ、もうせんでんよかと思うまでせんね！」と愛する孫たちへゲキを飛ばす館長まり子！その声にこたえるべく日々ゲームに没頭している本人たちも、真意は理解しつつ、自分と闘っています。このご時世、規則正しく健康に留意し、また再会できる日を待っています。

四季菜館
椿原 寿之より

山林コースより

寒いことで有名な笠原ですが、今年の冬は暖かく、2月の山林コースもぽかぽか陽気のもとでの開催となりました。春の山をもっと楽しみたかったのに、3月は行事を中止することとなり申し訳ありませんでした…。炭焼きは、また秋に開催する予定ですので、よろしくお願いします！

山の仕事は収穫までに長い時間がかかります。しいたけは種コマを打って1年半後、スギやヒノキは育つまでに50年以上かかります。今回の植林でも、65年生のヒノキを伐ったあと、50年後の収穫を目指して新たに苗を植えました。世代を超える仕事です。その間、バトンを渡していくように様々な世代の人が関わり、下草刈りや間伐を行いながら木を育てていくのだと思うと、大変なことですがロマンを感じますね。

ということで、親子で一緒に山仕事もおすすめです。2020年度も、山でたくさん汗をながしましょう！（原 愛子）

◆**2月2日（日）「しいたけ菌打ち」**
参加者41名（会員27、一般7、スタッフ7）
場所：えがおの森

◆**2月23日（日）「植林」**
参加者13名（会員8、一般0、スタッフ5）
場所：左手上

◆**3月8日（日）「炭焼き」（中止）**
※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止しました。

二人組で息をあわせてスギの苗を植えました

2/23 植林

コンコン！しいたけ菌打ち

2/2 しいたけ菌打ち

たくさんのご参加ありがとうございました！

みなさんこんにちは。先日の炭焼きは新型コロナウイルスの影響で急きょ中止となり、楽しみにされていたみなさんには申し訳ありませんでした。2年連続の中止となってしまい、残念でした。

この頃の天気はまずまずで、暖冬で例年より10日くらい早く季節が進んでいるようです。農作業は順調で、今日（3/18）椎茸原木の伏せこみが終わりました。椎茸収穫も例年より20日も早くピークを迎え、もうすぐ終わりを迎えそうです。お茶の生長も早そうですが、霜が心配です。先日3/16には季節外れの雪が降り、標高400 m以上のところでは真っ白になっていました。そんな変な天気です。

次女はこの春高校を卒業し、進学のため家を離れます。長女は就職活動の最中ですが、この時勢もあり大変そうです。そんな中、我が家に新しい家族、犬の"茶助（ちゃすけ）"がやってきて、にぎやかにしてくれています。

先日の行事で植林をしたところは、前の日まで伐採作業をしていましたが、65年～75年生のヒノキ林でした。平成3年の台風の風倒木被害を受けた山で、倒れず生き残った木を今回伐採しました。伐採は大仕事でしたが、皆さんに協力してもらいました。ありがとうございました。そのあとに山林コースでスギの苗を175本植えましたが、こうして伐って植えてと回していくことが大事と思います。植林の後は、数年かけて下草刈り、枝打ちと手入れが必要になります。またよろしくお願いします。

新型コロナウイルスの影響で、人の多いところには行きづらいと思います。新緑のきれいな山に遊びにおいでください。山はよいですよ。緑茶をたくさん飲んで免疫力をつけましょう！

宮園茶助くん

山林コース
宮園 福夫

山村塾ニュース

◆「薪づくりコース」参加のお誘い

薪とは、「燃料にする木。雑木を適宜の大きさに切り割って乾燥させたもの。」と広辞苑第七版に記載されています。薪（ストーブ）には、CO_2の削減、森林の活性化や心の癒し効果などがあります。また、薪づくり（薪割り）をすると、スポーツの様な爽快感や黒木の里山の活性化に貢献したぞといった満足感なども得られます。薪づくりを通して、家族や仲間との温かな人間関係を深める効果も得られます。さあ皆さん、自然の中で人間らしい暮らしを取り戻すため、薪づくりコースに参加しませんか。
（薪づくりコース世話人：森永哲夫）

薪づくりコース「ウッドバンク（薪銀行）」案

薪づくりコースでは、乾燥してすぐ使える薪を利用することができ、使った分は皆で協力して薪を作り、薪置き場に戻すという、いわゆる「ウッドバンク（薪銀行）」をイメージしています。2019 年度から準備を進め、2020 年から本格始動します。

〇年会費：山林コース会員 30,000 円、一般会員 40,000 円により会員特典 2㎥の乾燥薪（広葉樹メイン）をもらえます。薪の追加は、10,000 円 /㎥です。※市価は 30,000 円 /㎥なので、汗を流すことで安く薪を購入できます。

〇活動日：12 ～ 4 月に月 1 回、計 5 回を予定。基本は平日になる予定ですが、入会した人たちで話し合って決めたいと思います。

〇活動内容：
薪づくり（薪の玉切り、薪割り、運搬、積み上げ）※電動薪割機、薪割オノ（人手に余裕あれば）、チェーンソーを使用します。チェーンソーはスタッフまたは講習終了者のみ使用します。

＊

準備でき次第、山村塾のホームページやメールニュースでご案内します。一緒にやりたい方、興味のある方はぜひお知らせください！おまちしております。

その他の活動報告

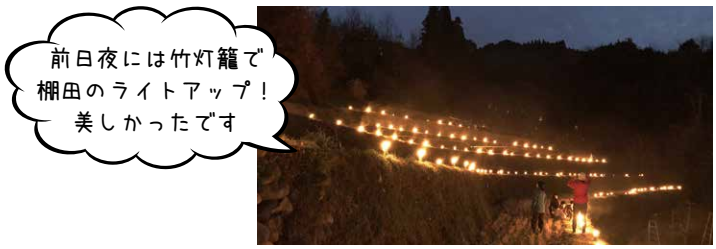
～ 12 月～
- **12/4（水）「薪づくりコース活動」@えがおの森**
  参加者 6 名（会員 3、一般 2、スタッフ 1）

～ 1 月～
- **1/8（水）「薪づくりコース活動」@えがおの森**
  参加者 4 名（会員 2、一般 1、スタッフ 1）
- **1/11（土）「左義長準備」@四季菜館・棚田**
  参加者 27 名（会員 16、一般 2、スタッフ 9）
- **1/12(日) 全体行事「左義長」@四季菜館・棚田**
  参加者 84 名（会員 65、一般 9、スタッフ 10）

～ 2 月～
- **2/12（水）「薪づくりコース活動」@えがおの森**
  参加者 5 名（会員 4、スタッフ 1）
- **2/15(土)~16(日) 里山ミニワーク「農産物加工（納豆・味噌）」@四季菜館**
  参加者 28 名（会員 11、一般 9、スタッフ 8）

～ 3 月～
- **3/4（水）「薪づくりコース活動」@えがおの森**
  参加者 4 名（会員 3、スタッフ 1）

＼左義長（どんと焼き）／



2020 年の山村塾は「左義長」からスタート！雨の予報も吹き飛ばし、みんなで竹やぐらと炎を囲み、無病息災を願いました。

新型コロナウイルス感染症の対策について

山村塾では、新型コロナウイルス感染症について次の対策に取り組みます。ただし、今後の状況により随時修正することがあります。最新情報はホームページ等でお知らせします。

WEB ▶ https://sansonjuku.com/news/archives/84

【３月以降のイベントの開催について】

感染拡大防止のため、３月中のイベント開催を中止いたしました。

４月以降のイベント（直近では 4/12「顔見せ会」と 5/3-4「お茶つみ」）については、３月末以降に実施可否を判断します。各イベントの詳細については、ホームページやメールニュース等で随時お知らせします。詳しくは事務局までお問い合わせください。

【山村塾が主催するイベントについて】※ 2/24 時点

イベントを開催する場合、以下の対策を講じて実施します。

■山村塾の対策

・イベントの受付場所、食事会場にアルコール消毒液または手洗い場（石けん準備）を設置します。
・イベント受付時に体調確認を行います。体調がすぐれないと判断した場合、イベント参加をお断りすることがあります。
・スタッフが体調不良の場合、無理して出勤しません。それに伴い、実施体制が整わないときはイベントを中止することがあります。

■参加される方にお願いする対策

・体調がすぐれない人は参加をご遠慮ください。（咳が出る、熱っぽい、風邪のような症状の方等）
・お子さんについては、当日の体温チェックを行い、熱がある際は参加をご遠慮ください。
・ご家族や職場にて感染症が疑われるような症状の方が出た場合は、参加をご遠慮いただくか、参加時にご相談ください。
・感染リスクをゼロには出来ませんので、ご自身の責任と判断をもってご参加ください（特に高齢の方、基礎疾患等のある方）。
・受付時、食事前は、手指のアルコール消毒や石けんによる十分な手洗い、うがいを実施してください。
・咳エチケットをお願いします。（マスク着用、ティッシュ・ハンカチで口・鼻をおおう、とっさの時は袖や上着の内側でおおう）

【その他】

・山村塾事務所にお越しの際は、上記の対策に準じてご協力くださいますようお願いします。また可能な限り、メールや電話での打合せを推奨します。
・現時点で国際ボランティアの滞在はありません。次の予定は 2020 年 4 月 21 日からの国際ワークキャンプ「里山 80 日ボランティア 2020 夏」ですが、予定通りの開催は難しそうです。ボランティア派遣元である NPO 法人日本国際ワークキャンプセンターの対応方針を尊重した上で、最終的な受入判断を行います。

山村塾イベント案内

日程	行事名
4/12（日）	全体行事「顔見せ会」
5/3（日）～4（月祝）	里山ミニワーク「お茶つみ」
5/10（日）	稲作コース「稲の種まき」
5/23（土）～24（日）	里山ミニワーク「棚田の草刈り」
5/30（土）	第 6 回通常総会
6/14（日）	稲作コース「田植え」
6/21（日）	稲作コース「鴨進水式」
7/5（日）	山林コース「下草刈り①」

※イベントの開催については状況に応じて随時判断し、ホームページ等でお知らせします。詳細はお問い合わせください。

【イベント参加についてのご案内】

◆お申込み

どのイベントも、どなたでも参加頂けます（定員、一部年齢制限あり）。**事前申し込み制**です。事務局まで WEB フォーム、メール、電話でお申込みください。

◆申込期間

・**1 次〆切：**開催 1 か月前～ 9 日前まで。先着順。一般の方は一般の定員の範囲内で受け付けます。
・**2 次〆切：**開催 8 日前～ 4 日前まで。会員・一般とも全体の定員の範囲内で受け付けます。

【重要】活動コース行事の参加費が変わります

2020 年 4 月より、活動コース会員の方からも行事の参加費（食費）をいただくようになります。よろしくお願い致します。

◆稲作コース・山林コース行事参加費

活動コース会員（小学生～大人）：550 円
活動コース会員（小学生未満）　：無料
一般（大人）　　：2,200 円
一般（子供）　　：1,700 円（3 歳以下無料）

※なるべくお釣りのないようご協力お願いします。

事務局より

◎年会費納入

以下の方々から年会費を納入いただきました。ありがとうございます。（3/9 入金まで。敬称略）

■正会員：赤羽敬治、内田和実、覚知康博、古賀信夫、特非）こもれびの家、澤田俊夫、関屋朝美、社会福祉法人たからばこ、田仲真理子、（一般）地域企業連合会九州連携機構、中村淳、中村竜三、西田雅文、樋口淳一、平島和也、福西勝、水落啓介、蓑田昌治、毛利宗孝、森永哲夫、山本史朗

■賛助会員：今西勇気、江口勝也、榎戸のどか、江里文子、追立隆男、小川義光、木戸武彦、重松朝子、柴戸慶子、瀬﨑敏博、豊国寛隆、西濱亜由香、株式会社乗富鉄工所、原龍朋、檜室美恵子、平川武子（2019 年度、2020 年度）、福西玲美、杢岡秀樹、松尾健一、宮野和子、森順子

■活動コース会員：市川弘典、内田和実、榎戸のどか、江里文子、覚知康博、木戸武彦、木下麻衣、特非）こもれびの家、榊原雅憲、迫盛寛、敷島篤子、社会福祉法人たからばこ、関屋朝美、高木雄三、田仲真理子、田中秀明（2019 年度、2020 年度）中村淳、中村竜三、西田雅文、原龍朋、樋口淳一、平川武子（2019 年度、2020 年度）、福西玲美、福西勝、杢岡秀樹、宮副賢治、毛利宗孝、森順子、森永哲夫、山本史朗、吉原典子、平島和也

◎寄付者

以下の方々から頂きました。この場を借りてお礼申し上げます。（3/9 入金まで。敬称略）

■ヤマヤマ基金：赤羽敬治、市川弘典、内田和実、江口勝也、榎戸のどか、江里朝範、小川喜光、覚知康博、木戸武彦、小柳友博、迫盛寛、澤田成行、重松朝子、柴戸慶子、瀬崎敏弘、田仲一成、田中秀明、靏久ちづ子、豊国寛隆、中島幸代、中村淳、西田雅文、西濱亜由香、橋田信幸、原豊和、樋口淳一、平川武子、細田修平、杢岡秀樹、宮園福夫、宮野和子、毛利宗孝、森永哲夫、山本史朗、雪松直子、横溝浩樹、吉住君子、吉元俊憲

■平成 29 年豪雨支援寄付金：市川弘典、木戸武彦、柴戸慶子、関内潔、田仲一成、靏久ちづ子、中島幸代、西濱亜由香、原豊和、宮野和子

◎企業・団体からの寄付

■ 2/5、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社様から 300,000 円のご寄付（目録）をいただきました。合宿ボランティアを通じての森林・棚田保全活動に使わせていただきます。

■古本募金きしゃぽん様を通じてご寄付をいただきました。（11/20：2,647 円、2/20：2,474 円）

山村塾通信がカラーになりました！ぜひ感想をお寄せください（原）

認定 NPO 法人山村塾　会員募集！

●会員の種類は、総会での議決権を持つ正会員と議決権を持たない賛助会員の 2 種類です。

●いっしょに田んぼや山で働く**活動コース会員**（稲作・山林、稲作、稲作 30kg、山林、古里）も、いつでも募集しています！

ご寄付のお願い

山村塾の活動は、皆様からのご寄付で支えられています。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

＜ヤマヤマ基金＞農山村の環境を守る活動全般に役立てられます。

＜平成 29 年豪雨支援＞山村塾では寄付を活用し、朝倉市黒川地区の復興を支援します。

ご寄附の方法

■郵便振込口座から

加入者名：特定非営利活動法人山村塾

口座番号：０１７９０－３－１６９３９８

※通信欄にどちらのへのご寄付かご記入下さい。

■銀行から

銀行名：ゆうちょ銀行　店名：一七九（店番：１７９）

口座：当座　０１６９３９８

※銀行からお振込みされた方は、お名前とご住所またはメールアドレス、寄付先をお知らせ下さい。

■農産物を買う

会員の方が、椿原家と宮園家の農産物・林産物を購入されると、その一割が**ヤマヤマ基金**へ入ります。

■古本で寄付ができます！

古本や DVD を「きしゃぽん」にお送りいただくと、買取金額が山村塾への寄付となります。ぜひご協力をお願いします。（古本集荷依頼 TEL：0120-29-7000、山村塾に寄付したい旨をお伝えください。）

山村塾ホームページが新しくなりました！ぜひのぞいてみて下さい！

山村塾　検索

https://sansonjuku.com

＼お問い合わせ大歓迎！／

山村塾（こめづくり もりづくり ひとづくり）　**認定 NPO 法人 山村塾**

〒 834-1222　福岡県八女市黒木町笠原 9836-1

TEL・FAX 0943-42-4300

Email：info@sansonjuku.com　**HP** https://sansonjuku.com

FB　https://www.facebook.com/sansonjuku

発行者：小森 耕太

編集者：原 愛子

※山村塾は認定 NPO 法人です。山村塾へのご寄付は寄付金控除の対象となります。